

CS だより

第12号 令和7年5月

浜松市立積志中学校
CS コーディネーター
上野 由紀夫
CS ディレクター
鈴木 佳奈子

【第1回学校運営協議会が開催されました】

今年度最初の学校運営協議会が4月21日（月）に開催され、具体的な取組について意見交換を行い、以下の5つの取組を中心に行っていくこととしました。



① 授業に地域人材の導入

学校の生命線でもある日々の授業を充実させる為に、必要な人材（ボランティア）を導入していく。

② 制服・ジャージ・法被等の寄贈計画

様々な事情で購入が負担となる実態に対応する為、卒業生家庭に必要としない制服やジャージの寄贈を依頼する。法被については、現在多くの寄贈を頂いており、今年度は必要に応じて寄贈を依頼する。

③ 地域クラブへの移行に向けて

令和5、6年度に部活動指導者の募集を行い（登録者17名）、令和7年1月に説明会（7名参加）を実施した。今後も市と情報を共有しながら検討していく。

④ 地域防災と中学生との関わり

地域防災訓練に向けて、事前に地域と生徒の顔合わせを実施していく

⑤ 夏休み学習ボランティア（4年目）

昨年度に引き続き、保護者や地域の住民、高校生、大学生を対象に学習支援ボランティアを募集し、夏季休業中に1、2年生の学習のサポートを目的とした学習室を開設する

詳細につきましては、積志中学校のホームページで学校運営協議会の議事録を公開しておりますので、ぜひご覧ください。

【学校運営協議会の委員のご紹介】

会 長	岩井 正次（新規）	副会長	北 一樹
委 員	上野 由紀夫※	委 員	岡本 知之
委 員	林 和法	委 員	高林 祐子
委 員	内山 多紀子	委 員	鈴木 達志（新規）
委 員	市川 和廣（新規）		

※上野委員は、学校支援コーディネーターを兼務しています。

以上の9名が委員として学校運営協議会に参加し、話し合いを重ねながら、取組を一つずつ着実に具現化していき、学校と地域がより密接に連携するための体制づくりを考えていきます。